

Rotary



## WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2018～2019 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「凡事徹底」～友情と情熱と行動と～



インスピレーションになるう

◆会長 高原 清人 ◆幹事 岩本 正樹 ◆会報委員長 道下 利一 ◆会報担当 久々野 国良

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacr.jp/>

&lt;出席報告&gt;

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1186 回	55 名	54 名	43 名	—	79.63%
前々回 1184 回	55 名	54 名	45 名	0 名	83.33%

&lt;点 鐘&gt;

&lt;ロータリーソング&gt;

&lt;四つのテスト&gt;

会長 高原 清人  
奉仕の理想

&lt;会長の時間&gt;

会長 高原 清人

皆さんこんにちは。  
毎回台風の心配から始まる会長の時間となっておりますが、事なきを得て何よりでした。また、中田専太郎さんがテレビ出演なさり、思わず見入ってしまいました。一生懸命お仕事をしておられる姿にほっとしております。



去る 9 月 29 日、本年度中央ロータリークラブのメイン事業のような岩本さんのホールインワンコンペ、並びに祝賀会が盛大のうちに無事終了いたしました。雨の中コンペからご参加の会員の皆様には、大変お疲れ様でした。当然ながら岩本さんご本人にはおめでとうの賛辞と、多大な散財に対するお見舞いを申し上げます。

さて、本日は篤塚委員長を始めとする米山記念奨学委員会の担当例会であります。後ほど地区米山記念奨学部門委員長の村瀬さんより詳しいお話が聞けることと思っておりますが、私の方から、米山記念奨学会の歴史について少しお話を致します。

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952 年に東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967 年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

米山記念奨学事業の称号を付した米山梅吉氏（1868-1946）は、幼少にして父と死別し、母の手一つで育てられました。16 歳の時、静岡県長泉町から上京し、働きながら勉学に励みました。20 歳で米国へ渡り、ベルモント・アカデミー（カリフォルニア州）ウエスレヤン大学（オハイオ州）シラキュース大学（ニューヨーク州）で 8 年間の苦学の留学生生活を送りました。

帰国後、文筆家を志して勝海舟に師事しますが、友人の薦めで三井銀行に入社し常務取締役となり、その後、三井信託株式会社を創立し取締役社長に就任しました。信託業法が制定されると逸早く信託会社を設立して、新分野を開拓

し、その目的を“社会への貢献”とするなど、今日というフィランソロピーの基盤を作りました。

晩年は財団法人三井報恩会の理事長となり、ハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。また、子供の教育のために、はる夫人と共に私財を投じて小学校を創立しました。“他人への思いやりと助け合い”の精神を、身を以て行いつつ、そのことについて多くを語らなかった陰徳の人でした。

では、なぜ今日の留学生へと繋がったかといいますと、「戦後の、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」という事業創設背景には、当時のロータリアンのこのような思いがありました。

それから 60 年 70 年と歳月が流れましたが、“民間外交として世界に平和の種子を蒔く”という米山奨学事業の使命は一貫して変わっておらず、むしろ、今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えるとき、その使命はますます重要性を増しているのではないのでしょうか。

留学生への支援は、未来に向かって平和の懸け橋をかける尊い奉仕なのです。本日お越しの奨学生レ・バン・チ君は、ベトナムの方であります。彼のような優秀な奨学生を多く支援できますことは、アジアに延いては世界の平和に貢献できる、最も身近な国際奉仕事業であると考えます。米山記念奨学会は日本のロータリーが誇る唯一の奉仕事業であります。会員の皆さま、是非米山記念奨学会により多くのご寄付を賜りますことをお願いし、会長の時間と致します。

&lt;幹事報告&gt;

幹事 岩本 正樹

◎R I 本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナーより

・2017-18 年度 R I 会長賞達成のお祝い

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所

・ハイライトよねやま No222

・パギオ訪問交流の旅募集について

◎ロータリー米山記念奨学会より

・豆辞典

・クラブ米山記念奨学委員長手引き

・寄付マニュアル



- ・2017 年度事業報告書
- ・2017 年度決算報告書
- ・50 周年記念誌とグッズ申込みチラシ

## ○下呂ロータリークラブより

- ・第 33 回飛騨地区 I A C 合同研修会のご案内  
日時：10 月 21 日（日）13：30～16：00  
会場：下呂交流会館  
登録料：500 円  
クラブ負担金：10,000 円

## ○高山西ロータリークラブより

- ・例会変更のお知らせ  
10 月 19 日（金）→20 日（土）9：00～  
高山市総合福祉センター及び昭和児童公園  
福祉フェスティバル参加のため

10 月 26 日（金）12：30～ 高山グリーンホテル  
I M 準備のため

11 月 2 日（金）→10 月 28 日（日）I M 開催のため

## &lt;飛騨高山国際協会より&gt;

- ・ルーマニア シビウ市訪問団の  
ウェルカムパーティーのご案内  
日時：9 月 30 日（日）17：00～19：00  
会場：高山市民文化会館 1 階 カフェ

## &lt;高山市青少年育成市民会議より&gt;

- ・平成 30 年度岐阜県青少年健全育成県民大会  
開催について依頼

## &lt;高山市都市提携委員会より&gt;

- ・2018 たけふ菊人形の開催のご案内  
日時：9 月 28 日（金）～11 月 4 日（日）  
会場：越前市武生中央公園

## &lt;会報&gt;

- ・高山 RC ・美濃加茂 RC ・下呂 RC

## &lt;米山記念奨学委員会&gt; 委員長 鷲塚 英雄

本日は、訪問例会卓話として、国際ロータリー第 2630 地区米山記念奨学部門 村瀬祐治委員長に、米山月間で大変多忙な中お願ひしました。よろしくお願ひ致します。委員長から詳しい話はあると思いますが、当クラブの寄付金の現状を説明しますと、寄付金には普通寄付金と特別寄付金がありますが、2018 年今年度（6 月現在）で、普通寄付金は 287,500 円（会員人头割 5,000 円）、特別寄付金は 281,000 円、合計 568,500 円、累計では 19,804,000 円と他クラブと比較しても大いに貢献していると思われまふ。寄付金につきましては、税制上の優遇措置が受けられますので、更なるご理解とご支援をお願ひ致します。個人的な話ですが、私も大学在学 6 年間、ヤンマーディーゼル関係の山岡育英会と言う奨学会の奨学生となり、アルバイトもせずに学生生活を送ることができました。奇しくも今年度、米山記念奨学委員会の委員長を拝命いたしました。微力ながら積極的に支援していきたいと思ひますので、皆さんのご協力宜しくお願ひ致します。



## &lt;卓 話&gt;

## 地区米山記念奨学部門委員会

委員長 村瀬 祐治

## 【米山記念奨学金とは】

財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本公益のロータリーが協同で運営する奨学財団であり、**財源はすべて会員の寄付**で成り立っています。

**歴史的にも世界に類を見ない日本のロータリー独自の多地区合同活動となっております。**

## 【支援の対象は外国人留学生】

事業開始から一貫して、日本の大学・大学院などで学ぶ外国人留学生を対象にしています。

2017 年 4 月採用の奨学生数は全国で 800 人（枠）、事業費 12 億 5,700 万円で、外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模です。

これまでに累計で、世界 124 の国と地域からの留学生 1 万 9,808 人を支援しています。（2017 年 7 月現在）

## 【米山記念奨学の目的】

なぜ留学生に奨学金を支援しているのか？

ロータリー米山記念事業は貧しい留学生への支援が目的ではありません。

勉学への真摯な姿勢を持ち、将来有望な留学生に平和を願う日本人の心、家族のような温かさ、そしてロータリー精神を伝えています。

奨学生は、それぞれの道に進み、あるものは母国の発展に尽くし、また、ある者は自ら体験した日本を母国の若者たちへ語り伝えています。

**<ロータリー米山記念事業は、未来に向かっての平和の懸け橋を掛ける“平和への人づくり”で国際奉仕事業です。>**

## 【「世話クラブ・カウンセラー制度」とは】

米山奨学事業の目的を実現するための制度が、「世話クラブ・カウンセラー制度」です。

奨学生は奨学期間中にロータリーの例会や奉仕活動に参加することによって、日本の文化、習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、世界平和の創造と維持に貢献する人物となることが期待されます。

ロータリアンと奨学生との交流の中で、お互いに刺激しあう関係こそがこの事業の特長であり、その源が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。奨学生 1 人ひとりに、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、彼らの日本での生活が心豊かなものになるよう配慮します。奨学生は、ロータリアンとの交流を通じて、奉仕の精神に触れ、自らの精神を磨き、人生観・職業観を深めます。奨学生、ロータリアン双方にとって、大きな感動を生む事業だからこそ、50 年以上も継続し、全国規模に発展、財団法人の設立に至り、民間最大の国際奨学事業に成長しています。どんな奨学生を採用したかで奨学事業の価値が決まると言われますが、当会の事業はさらに、どんな奨学生に育ってくれたか、育てたか、が加わります。担い手は、世話クラブとカウンセラーです。また、世話クラブのメンバーは毎月の例会訪問には、企業訪問を受け交流を深め、例会では積極的に会話をして育てて頂きたいです。

## 世話クラブについて

・今までは世話クラブをお願いするのに大学の近くの RC へ依頼していましたが、今期より大学からの RC の距離・会員数に関係なくすべての RC へ順番に依頼してお

ります。(5年に1回世話クラブを受ける。)  
 ・世話クラブの奨学生受入期間は、原則1年間です。2年目は、新しい世話クラブへ移って頂きます。

**クラブの経費と補助金について**

毎月の奨学金は、事前に公益財団法人ロータリー米山記念奨学会からクラブへ振り込まれます。クラブ立替金はありません。

クラブが負担するべき経費  
 大学所在地都市駅から会場までの往復交通費・例会食事代(年間11回分)

また、世話クラブへ補助金年間4万円(7月頃)振込みあり、クラブ負担は少ないと考えております。

**奨学金について**

**【奨学金について】**

・メンバー3,100余りが一人当たり約10,000円寄付して、留学生に支援しています  
 また、寄付額によって奨学生の人数が割り当てられる。(2019年度 16名)

学部 月 10万円(12ヵ月支給)  
 修士・博士 月 14万円(12ヵ月支給)

**【奨学金の受渡しについて】**

4月分は地区オリエンテーションでお渡しします。5月～次年3月までは、毎月世話クラブ例会に出席して受け取る。(11回)振込はしない。

月訪問を欠席した場合、翌月に2ヵ月分は渡さない。

(1回訪問に1回奨学金)

世話クラブへの訪問交通費は自己負担です。しかし、市外を出る場合は、往復交通費は世話クラブの負担とする。

**2018年度奨学生の現状**

国籍	人数	大学	人数
中国	8名	岐阜大学	5名
ベトナム	3名	三重大学	1名
ネパール	3名	四日市大学	3名
韓国	1名	錦鹿大学	2名
バングラデシュ	1名	皇学館大学	1名
		中京学院大学	1名
		情報科学芸術大学院大学	1名
		南山大学	2名

**奨学生選考基準について**

**【奨学生選考基準】**

×お金に困っている ×日本語が堪能  
 ×勉強ひとすじ成績優秀 ×珍しい国籍  
 米山奨学事業の使命は、将来、日本と母国との懸け橋となる優秀な人材を育成することです。  
 その資質がある留学生を、全国共通の評価項目にしたがって、総合的に判断し、公平に選考しています。

◆<学業>

学問に対する研究の目的・目標を明確で、研鑽を重ねてその成果をあげる努力をしている。

◆<異文化理解>

異なる文化・習慣などを理解する努力をする。

◆<コミュニケーション能力>

言語のみならず人間関係における円滑なコミュニケーションを築き、自己の確立と共に他者を受入れる柔軟な姿勢をもつ方。

**【地区米山 奨学生年間事業について 出席義務】**

**地区事業**

- ①4月末定(日曜日) 地区オリエンテーション  
名古屋駅周辺で開催
- ②6月末定(日曜日) 「卓話研修会」 //
- ③9月末定(日曜日) 奨学生研修会・中間報告会 //
- ④11月末定(日曜日) 米山奨学生情報交換・懇親会 //
- ⑤3月末定(日曜日) 奨学生 卒業式 //

※ 毎月 奨学金を世話クラブへ訪問受取 (11回)

平日 例会時間 12:30~13:30

※ 9月~11月 例会へ卓話訪問 (2~3回)

平日 例会時間 12:30~13:30

※ 9月・3月に 2回 レポート提出

カウンセラーもレポート提出します。

**ハラスメントの対応について**

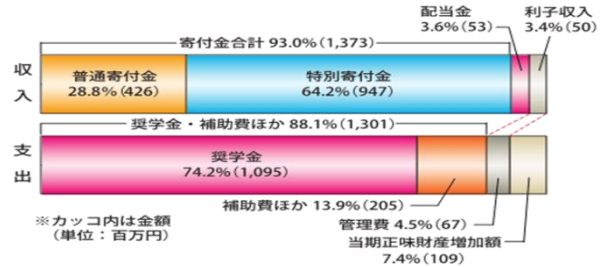
**【奨学生ハラスメント相談室】**

米山記念奨学会は、奨学生の基本的人権を守り、尊重しハラスメントの無い奨学事業を目指しています。  
 文化や風習の違いや世代のギャップによって、不快に感じる時があれば、1人で抱え込まないで、相談室に相談してください。相談に関わる秘密は厳守され、プライバシーは守られます。

**米山記念奨学金への寄付について**

- ①普通寄付・・・所属クラブの会費から納入されます
- ②特別寄付・・・個人・法人からの任意寄付で税制上の優遇措置が受けられます。

★ 寄付金の使途(2016 - 17年度決算) ★



**<10月のお祝い>**

**<会員誕生日>**

- 永井 信次 S 25年10月 5日
- 中田 専太郎 S 30年10月 6日
- 伊藤 正隆 S 27年10月 11日
- 二木 公太郎 S 50年10月 12日
- 坂之上 健一 S 31年10月 17日
- 岡崎 壮男 S 35年10月 21日
- 益田 大輔 S 49年10月 21日
- 井ノ下 雄志 S 48年10月 24日
- 谷口 欣也 S 35年10月 27日

**<夫人誕生日>**

- 岩垣津 亘 則子 10月 11日
- 和田 良博 景子 10月 11日
- 田中 雅昭 栄子 10月 13日

**<結婚記念日>**

- 内田 茂 S 58年10月 1日
- 直井 泰司 10月 3日
- 津田 久嗣 S 62年10月 4日
- 坂之上 健一 S 57年10月 19日
- 今井 俊治 S 54年10月 23日
- 熊崎 元康 H 5年10月 24日
- 鷲塚 英雄 S 57年10月 28日
- 平林 英一 S 52年10月 30日
- 久々野 国良 S 51年10月 31日



おめでとうございます

## &lt;ニコニコBOX&gt;

米山記念奨学会にご理解・ご支援を頂きありがとうございます。本日は、米山奨学制度の卓話をさせて頂きます。よろしくお願ひ致します。  
**村瀬 祐治**

たぶん 32 回目の結婚記念日にお花を頂きありがとうございます。感謝感謝でニコニコへ。  
**高木 純**

結婚記念日にすてきなお花をありがとうございました。  
**内田 茂**

9/16 の高山 5 クラブ親善ゴルフコンペで優勝させて頂きましたので。  
**三枝 祥一**

昨日、TVで当店を紹介してもらいました。当分外へは出たくない気分ですが皆様ご声援ありがとうございました。TVに出た場合のニコニコ金額が剣田さんによって決められたのでそれに従います。  
**中田 専太郎**

土曜日の私のホールインワン記念コンペには、大変な雨の中多数出席頂きまして誠にありがとうございました。感謝を込めてニコニコへ。  
**岩本 正樹**

岩本さん、一昨日の記念コンペお疲れ様でした。私もうまくはまって 3 位に入賞しました。ありがとうございました。  
**新井 信秀**

9/29 の「岩本さんホールインワン記念コンペ」で図らずも優勝となりました。グロス 102 というスコアで参加された皆様に大変失礼いたしました。シングルペリアを採用して頂いたことに感謝してニコニコへ。  
**大原 誠**

9/29 の「岩本さんホールインワン記念コンペ」雨の中お疲れ様でした。パーティー・二次会とお世話になりありがとうございました。感謝してニコニコへ。  
**古橋 ひと実**

「岩本さんホールインワン記念コンペ」雨の中参加された皆様本当にご苦勞様でした。そんな中ハンディに恵まれ 5 位と商品を頂きました。運そのものです。祝賀会も盛大に行われ楽しい一日でありました。これからもゴルフ頑張りますよ。  
**平林 英一**

岩本家の皆様、本当にご苦勞様でした。そしてありがとうございました。あのようにはじめとして大変な目にあうホールインワンは絶対にしたらあかんあ〜と改めて誓いました。中田専太郎くんを主人公としたテレビ放映を偶然拝見する事が出来ました。益々多忙になる事と思いますが頑張ってください。  
**橋本 修**